

(一社)南房総市観光協会 令和8年度第4回 役員会 議事録概要

■令和8年度第4回 役員会

- 日 時：令和8(2026)年9月11日(金)
14:25～16:35
- 場 所：とみうら元気倶楽部 交流室4
(南房総市富浦町原岡88-2)

■出欠席数

● 出席者数：4名

川名三雄 代表理事会長、
鈴木洋一 代表理事副会長、
沖野友則 代表理事副会長、
堀江洋一 南房総市観光協会 DMO推進COO

観光協会 職員：5名
市役所 職員：2名



(一社)南房総市観光協会 令和8年度第4回 役員会 議事録概要

■協議の経過の要領及びその結果

1) 部会設立と各会議体の役割について

事務局より、資料に基づき説明を行った。前回の7/14第3回理事会開催後に川名会長より、具体的な「部会（案）」の作成指示があったことから、素案を記載した旨を説明を行った。川名会長より、各会員が「自分ごと」になるような部会運営を行っていきたい旨の説明を行った。次回10/7の第4回理事会で提示し、理事の皆さまに協議して頂き、3つ程度に絞り、1月の第5回理事会までに、誰がどこの部会に入るのか？を決めたいとの説明を行った。また、各会議の役割について説明を行い、確認した。

【部会（案）について】

- ・ 二次交通、着地型連携、サステナブル、サマーコンテンツ、MICE、戦略的広報PR、エデュケーション、道の駅と観光施設の連携、AI活用、オンライン会議の推進、組織変革

2) DMO更新手続きについて

事務局より、資料に基づき説明を行った。7月末に観光庁に2025年度の事業報告を行ったこと、10月23日に更新手続きの締め切りであることを説明した。8月末日で、食材の地域内調達率及び雇用状況調査を行ったことから、結果について説明を行った。今後、9/29のプロモーション協議会、10/7ボード会議、理事会で説明を行い、その後、メーリングリストで配信する。またプロモーション協議会については、高橋先生とも事前に共有する。データに基づく施策を行うにあたり、どこの地域を目標に行うのか？と説明を行った。

(一社)南房総市観光協会 令和8年度第4回 役員会 議事録概要

■協議の経過の要領及びその結果

●川名会長：

- ・観光協会は、会員に必要とされる組織となることが求められる。一方で、DMOは、地域の未来のため。パーパス、ビジョン、ミッション、KGI、KSF、KPIを用いて、進めていきたい。今回の観光地経営戦略の作成にあたり、食材の地域内調達率が72.5%という見える化が図れた点は良かった。今後は、この数値の精度を高める事が必要になってくる。また、KPIの設定など、皆様と議論していきたい。

●堀江COO：

- ・この内容は、観光地経営戦略のたたき台（初校）としては、まず第一歩だが、質、量ともに不足している。9/29のプロモーション協議会、10/7のボード会議、理事会までにブラッシュアップが必要ではないか。

●沖野副会長：

- ・アンケート結果にしても、データをAIで分析し、どのように会員の方にお伝えするかが課題では。

●鈴木副会長：

- ・本日も、他の観光協会の視察対応を行った。しかし、我々も、他のDMOの視察などを行い、学ぶことが必要ではないか？